

+night



3.5 Youngest Artists Night [animated landscape]

open 18:00 start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

息する部屋 物思う空気 生動する風景 かたちがあるものから、かたちのないものまで命を吹き込む3組のアーティストたちによる映像とパフォーマンスのタペ

Pmeet[12]

大町碧・サウトシ子による映像ユニット「12」とは12ヶ月を月ごとに分け独自に解釈し、作品を制作するプロジェクト。今回はその中から1月、2月、3月を発表します

最後の手段[たびひとのねごと]

有坂亜由夢、老田真衣、木幡連による映像パフォーマンス集団。民話などをモチーフに創作したアニメーション。民族的土臭さを全面に出しつつも、人類に共通する原始器官を驚嘆みにする

武久 絵里[パルス]

区切った範囲が盛り上がるさま。この部屋にやってきて、時間を過ごして、どこかへ行く。各人が過ごしている運命の時間の中で、ある間いっしょに居る。空気を偏らせる。息をどどめては放す。ごとのガイドとして私は振舞います



アクセス 京浜急行「井土ヶ谷駅」(横浜駅から下り普通で5分) 改札を出て正面の信号をわたりすぐを左折、1つ目の交差点を右折、2つ目の角を左折、三井のリパークの後ろの白いblanClassの看板がある細い段々の路地を上って、右の建物の2階

Every Saturday March—April 2011

横浜の住宅街にある小さなスペースを拠点に芸術を発信するblanClassが毎週土曜日におくる+night (イベント+公開インタビュー) 絶賛放送中!!

オンラインイベント+公開インタビュー おいしい軽食(無料)、飲物(有料)をご用意しております 放送の有無はblanClassの公式サイトでご確認ください

3.12 AZBY BROWN [SEMI-AUTOMATIC]

open 18:00 start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

パラメトリックな画像処理システムによって、イメージやサウンドがおたがいに干渉しあいながら生成された未公開の短編映像作品を何本か上映。それらは、時間の領域に絵画やコラージュを拡張する試みであり、また自身による「ヒトの視覚処理システム」についての研究も反映している

3.14→19 佐々 瞬

[それについての話、それらの行方]

3.14(月)→19(土) 展覧会

12:00→19:00 入場無料

3.19(土) performance start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

完成が急がれる構造物、家具らしい家具、何かになる何らかの素材。そういったものを使った作品を展示します。6日間の展覧会です。最終日には、パフォーマンスを発表予定です

3.26 Students Night vol.4

[next education]

open 15:00 start 16:00 ¥700

blanClass 好評 & 定番企画、現役学生によるチューデントナイト第4弾!! 今回は8組が参加学校を離れて他流試合をしていただきます

いかれ帽子屋と三月うさぎ (秋山 早紀 / 岩田 諒子) [メルシーごはん] (多摩美大・油画専攻)

上田 朋衛 [DST] (東京総合写真専門学校・研究科) 貝和 由佳子 + 柴田 聡子 [旅行はいつもこいつと] (東京藝大大学院・メディア映像専攻)

木皮 成 [まるまるくん。のみかた blanClass Ver.] (多摩美大・映像演劇学科)

小久保 晴太郎 [音と映像のためのコンポジション 第一番] (日大芸術学部・映像コース)

坂本 悠 [2/Twice] (東京造形大・インダストリアルデザイン専攻)

菅野 初音 [シャチの唄] (東京造形大・絵画専攻)

時里 充 [M2M "SHIRI MORI 20110326"] (多摩美大・情報芸術コース)

4.2 岡田 貞子 + おととことば + 浅岡 由生子

[ぎおんざくら—それから、オートネオン—]

open 18:00 start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

--- さくさくらの下の さくさくらの上を 散る桜が流れて行く さくさくらの上を さくさくらの下で ---
一昨日、女と御曹司は大音響と共に爆発した温室を訪れる。男は大人しい乙女のお供をして、落とし穴にハマる。姉さんは弟と温泉郷の御柱の上で大人しく寝ていた雄鶏の寝言を聞く。昨年4月+nightで上演した「ぎおんざくら」(岡田貞子+おととことば)の第2幕!!

4.9 眞島 竜男 [0.2]

open 18:00 start 19:30 ¥1,500 / 学生 ¥1,300

0.2 秒の間に起こること。世界に1人だけ存在するバクビ。奥多摩の山中に大量に降り注がれた宇宙人(完全食品としての) 患者の絶対数が決まっている病氣(ペブ病) 2度繰り返される演劇

4.16 菊地 敦己 [創作とカスタマイズ]

open 18:00 start 19:30 ¥1,500 / 学生 ¥1,300

これまでの私の仕事をケーススタディーに、「創作」と「カスタマイズ」をテーマに話をします(青山ブックセンターにて開催中の連続対談「つくるといふこと」の番外編)

4.23 杉本 智子

[杉本智子様 at night She saw +]

open 18:00 start 19:30 ¥1,200 / 学生 ¥1,000

“ある人”をテーマの中心として制作をおこなってきた杉本智子による、映像作品+Live installation 「カメラを借りて写真を撮った時、ふと誰かに会っているようなとても不思議な感じがした」。まなざしそのものの中に“ある人”を感じ「彼女がみたもの」(She saw)シリーズがはじまる

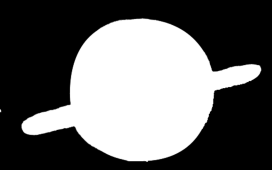
4.30 [ゴールデンウィーク・パーティー]

open 17:00 performance start 18:00

¥1,500 / 学生 ¥1,300

今年のゴールデンウィークはblanClassからというのはいかが? 息抜きどころか、骨抜き、整体ばりのパフォーマンスをどうぞ

スペシャルゲスト: 荒木 美由 [anaki] / 渋谷 友香理 [糸引] / 村田 峰紀 [ゾーン] / ときたま [コトバランス]



制作: アーツ・カウンシル・横浜
デザイン: 杉本 智子
イラスト: 杉本 智子
写真: 杉本 智子